

# ●インバータエラー“OU”

モータからの回生過電流による直流過電圧を検出し、エラーを出力します。

## ●点検箇所

- ① インバータ

## ●チェック方法

- ①電源電圧の確認

仕様範囲外→仕様範囲の上限値以内にする  
仕様範囲内→②、③、④項へ

- ②“OU 1” (加速時過電流) 表示の場合

加速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する  
解除されない→インバータの故障・交換

加速時間のデータについて  
インバータ型式：FVR\*. \*C9S-2の場合、F05  
インバータ型式：FVR\*. \*C11S-2の場合、F07  
が加速時間の設定ファンクションです。  
初期設定値は、2.5です。

インバータ型式：FVR\*. \*C9S-2の場合、表示は“OU”にみです。

- ③“OU 2” (減速時過電流) 表示の場合

減速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する  
解除されない→インバータの故障・交換

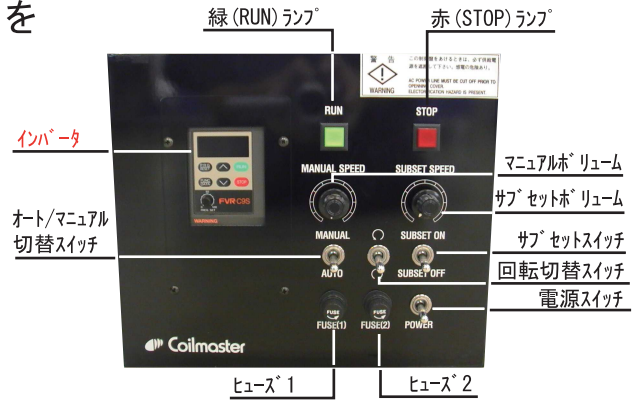
減速時間のデータについて  
インバータ型式：FVR\*. \*C9S-2の場合、F06  
インバータ型式：FVR\*. \*C11S-2の場合、F08  
が加速時間の設定ファンクションです。  
初期設定値は、2.5です。

インバータ型式：FVR\*. \*C9S-2の場合、表示は“OU”にみです。

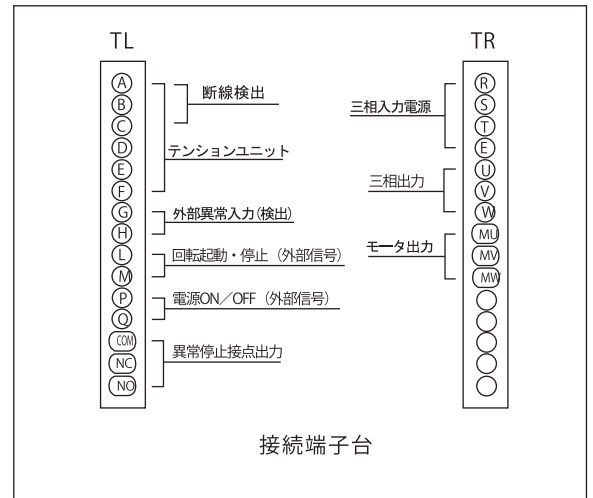
- ④“OU 3” (定速時過電流) 表示の場合

電源を入れ直してもエラーが表示される場合は、インバータの故障です。

右表がFVR\*. \*C11S-2加速時間の変更方法です。



操作パネル



接続端子台

FVR\*. \*C11S-2加速時間変更方法

	操作手順	表示例
1	> 運転モード時	0 . 3
2	PRG RESET を押し、プログラムモードに入る	F 0 0
3	▲ を押し、機能を選択する	F 0 7
4	FUNC DATA を押し、データを表示させる	2 . 5
5	▲ を押し、加速時間を長くする	6 . 0
6	FUNC DATA を押し、データを確定する	6 . 0
7	PRG RESET を2回押し、プログラムモードを解除し、運転モードに戻る	0 . 3